

# 令和7年 清明公民館 事業実施方針

## 基本方針

清明地区発足以来世帯数、人口とも微増しつつある中、円安、物価高、気候変動による災害、事故等市民の生活環境は混迷しており、地域課題も多種多様化している。公民館は「持続可能な開発」SDGsを意識し社会環境の変化に対応できるスキルを養成しながら新しいステージの課題解決に取り組まなければならない。

よって、公民館は、自治会連合会、まちづくり委員会、各団体及び各学校と連携し「笑顔でつながるWe love 清明」を基本理念とした自治能力を高めるための地域のコーディネーターとしての機能の充実を図る。

## 実施方針

家庭教育： 乳幼児の健やかな成長を助ける事業や親子参加の体験型事業の実施など家庭教育支援のための学習機会の提供

少年教育： 学校（小、中、高校生）と地域などとの交流体験の機会を通じ、少年の社会性、自主性、創造性等の健全育成を図るための事業の実施

青年教育： 「はたちの同窓会」を実施し、将来につながる愛郷心を育み、明日の担い手の育成のための青年教育事業の実施

福井学： 清明地区の歴史・自然・文化を学び地元への愛着を育てるための事業の実施

## 地域課題解決のための事業

人材育成事業： 持続可能な社会の創り手の育成のための、様々な体験の機会の提供

多文化共生促進事業： 食を通じて世界の異文化に触れ、それぞれの国を身近に感じられる機会の提供

市民 ICT 事業： スマートフォンなどデジタルに強い地区民の育成

職員相互の情報共有や職責の自覚を促進するための館内打ち合わせを定期的に実施